

単位認定、成績評価、卒業認定等

単位認定

(単位の計算方法)

単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、次の基準により単位数を計算するものとする。

- (1) 講義及び演習 15 時間から 30 時間までの間の時間数
- (2) 実験、実習及び実技 30 時間から 45 時間までの間の時間数
- (3) 臨地実習 45 時間

(単位の認定)

学校長は、講義、実習等を必要な時間以上受けているとともに、当該科目の内容を修得している者に所定の単位を与える。

・講義の単位認定

1. 講義の単位認定は試験をもって行ない、試験の合格者に所定の単位を与える。
- 2 試験は、筆記、実技、論文などにより行う。
- 3 受験資格は各授業科目時間数の3分の2以上の出席があることとする。
- 4 成績の評価は 100 満点とし、60 点以上を合格とする。

・臨地実習の単位認定

- 1 臨地実習の単位認定は各実習科目の評価表に基づき評価し合格者に所定の単位を与える。
- 2 単位認定に必要な出席時間数は各実習時間数の5分の4以上であることとする。
- 3 成績の評価は 100 点満点とし、60 点以上を合格とする。

成績評価

(成績の評価)

成績の評価は、S、A、B、C及びDの評語をもって表し、S、A、B及びCを合格とする。

成績評価の評語と点数、合否は以下のとおりとする。

評 語	点 数	判 定
S	90 点以上	合格
A	80 点以上 90 点まで	
B	70 点以上 80 点未満	
C	60 点以上 70 点未満	
D	60 点未満	不合格

成績の分布状況の把握

履修科目の成績評価の得点から、全科目の合計点の平均値を算出し、成績の分布状況を把握する

卒業認定

(卒業の要件)

学校を卒業する為には、修業すべき年数在学し、別表に定める所定の単位数を修得しなければならない。

卒業要件は次のとおりとする。

- (1) 修業年限が3年以上6年以内であること。
- (2) 本校で定める授業科目の所定の単位を全て修得していること。
- (3) 欠席日数が出席すべき日数の3分の1を超える者については、卒業を認めないこと。

(卒業)

卒業要件を満たした者については、卒業認定会議を経て、学校長が卒業を認定する。卒業を認定した者に対して、卒業証書を授与し、専門士（医療専門課程）と称することを認める。

■別表（授業科目及び単位数）

領域	教育内容	授業科目	単位	時間数
基礎分野	科学的思考の基盤	看護のための物理学	1	30
		論理的思考	1	30
		情報科学	1	15
		看護情報学	1	15
	人間と生活、社会の理解	生活科学	1	30
		社会学	1	30
		地域の人々とのふれあい	2	30
		人間関係論	1	30
		教育学	1	30
		心理学	1	30
		医療倫理	1	30
		英語	1	30
	小計		13	330
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖生理学Ⅰ	1	30
		解剖生理学Ⅱ	1	30
		解剖生理学Ⅲ	1	30
		生物と生命論	1	30
		栄養学	1	30
		生化学	1	15
	疾病の成り立ちと回復の促進	病理学	1	30
		病態学Ⅰ	1	30

		病態学Ⅱ	1	30
		病態学Ⅲ	1	30
		病態学Ⅳ	1	30
		病態学Ⅴ	1	30
		薬理学	1	30
		微生物学	2	30
	健康支援と社会保 障制度	関係法規	2	30
		公衆衛生	2	30
		社会福祉	2	30
	小 計			21
専門分野Ⅰ	基礎看護学	看護学概論	1	30
		看護理論	1	30
		臨床看護総論	1	30
		看護の基本技術	1	30
		フィジカルアセスメント	1	30
		看護過程	1	30
		生活の援助技術Ⅰ	1	30
		生活の援助技術Ⅱ	1	30
		生活の援助技術Ⅲ	1	30
		診療の補助技術Ⅰ	1	30
		診療の補助技術Ⅱ	1	30
		診療の補助技術Ⅲ	1	30
	臨地実習 基礎看護学	基礎看護学実習Ⅰ	1	45
		基礎看護学実習Ⅱ	2	90
	小 計			15
専門分野Ⅱ	成人看護学	成人看護学概論	2	30
		成人看護援助論Ⅰ	1	30
		成人看護援助論Ⅱ	1	30
		成人看護援助論Ⅲ	1	30
		成人看護援助論Ⅳ	1	30
	老年看護学	老年看護学概論	2	30
		老年看護援助論Ⅰ	1	30
		老年看護援助論Ⅱ	1	30
	小児看護学	小児看護学概論	2	30
		小児看護援助論Ⅰ	1	30
		小児看護援助論Ⅱ	1	30
	母性看護学	母性看護学概論	2	30
		母性看護援助論Ⅰ	1	30

		母性看護援助論Ⅱ	1	30
	精神看護学	精神看護学概論	2	30
		精神看護援助論Ⅰ	1	30
		精神看護援助論Ⅱ	1	30
	臨地実習	成人看護学実習Ⅰ	2	90
		成人看護学実習Ⅱ	2	90
	成人看護学	成人看護学実習Ⅲ	2	90
		老年看護学実習Ⅰ	2	90
		老年看護学実習Ⅱ	2	90
	小児看護学	小児看護学実習	2	90
		母性看護学実習	2	90
	母性看護学	母性看護学実習	2	90
	精神看護学	精神看護学実習	2	90
	小 計		38	1230
統合分野	在宅看護論	在宅看護概論	2	30
		在宅看護援助論Ⅰ	1	30
		在宅看護援助論Ⅱ	1	30
	看護の統合と実践	看護研究Ⅰ	1	30
		看護研究Ⅱ	1	30
		看護の統合と実践技術	1	30
		看護管理	1	15
		地域医療	1	15
		医療安全	1	30
		災害看護	1	15
		国際看護論	1	15
	臨地実習	在宅看護論実習	2	90
		統合実習	2	90
	小 計		16	450
総 計			103	3000